



佐藤市長コラム Vol.12



「見える」「届く」「変わる」



長久手市長 佐藤有美

住み慣れた地域で暮らし続けられるように

昨年1月から、高齢者のフレイル対策事業として「短期集中予防サービス」を開始しました。フレイルとは、心身のさまざまな機能が加齢によって低下した状態を指しますが、早期に対策することで、元の暮らしや望む暮らしを取り戻すことができます。この事業は、要支援1・2認定者と「基本チェックリスト」でフレイル状態に該当した人を対象としており、ご自身の取り戻したい生活を理学療法士、管理栄養士等の専門職と一緒に考え、短期集中的に助言します。週1回(2時間)の通所を3か月行い、自宅への送迎も可能です。運動や栄養の指導にとどまらず、地域にある資源につながることも大切にしており、利用者からは「地域のシニアクラブが開催しているグラウンドゴルフを紹介してもらい、毎週参加することが楽しみになった」と

のお話を聞きました。また、家事や買い物といった生活上の困りごとがある利用者は、介護の専門職が訪問し、自分でできるようになることを支援するサービスも併用可能であり、自立した生活が送れるよう取り組んでいます。

本市では、2022年8月に75歳以上の高齢者の数が65～74歳の高齢者の数を上回りました。75歳以上は要支援・要介護認定を受ける割合が高くなることから、健康づくりに力を入れていくことが重要になると考えています。

今年4月からは、N-バスの75歳以上の運賃無料化を予定しています。N-バスに乗って出かけた先で運動をしたり、仲間と交流するなど、「外出すること自体が健康づくり」をキーワードに、住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備を進めていきます。



今月の PICKUP

11月16日(日)、市内一斉防災訓練を実施しました。西小校区共生ステーションでは、地域企画として炊出しの試食等が行われ、参加者は楽しみながら防災への理解を深めました。



炊出し



防災グッズ等の展示



有識者による講演



ふれあいつながり みんなが楽しむまちづくり
西小校区まちづくり協議会



2025年度活動報告

- ◆会議 運営会議(6回)、常任委員会(7回)、自治会長会議(4回)、防災委員会(5回)、共生ステーション運営委員会(月1回)
運営会議では、地区内の高層マンション建設計画や、地域の防犯について話し合いました。
- ◆事業 夏祭り(8/3)、地域防災訓練(11/16)、まちの運動会(10/26)、西まち協フェスティバル(12/6) ほか
※詳細は広報誌「みんなの西まち」(3月中旬配布予定)に掲載します。

問 西小校区共生ステーション ☎64-5331
✉ nishi.no.machikyo@gmail.com



市が洞小学校区
まちづくり協議会



寒さに負けず出かけてみませんか？

- ◆1月18日(日)地域防災ローカル会議を開催しました。市内一斉防災訓練を振り返り、市が洞小学校区の防災についてより具体的なことを話し合い、充実した会となりました。
- ◆校区体育委員主催「ロゲイニング大会」
校区運動会に代わり開催します。
時 2月8日(日)10:00開始(9:00～9:30受付)
※予備日15日(日)
場 猪高緑地(長湫南部公園集合)
猪高緑地をフィールドとし、自然の森を感じながら歩いて宝探しをします。南部公園でのレクリエーションも準備しています。

問 市が洞小校区共生ステーション ☎61-5914
✉ ichigahoramachikyo@gmail.com



北小学校区まちづくり協議会



2026～2027年度の役員を募集します

- ◆まちづくり協議会役員の任期は、規約により2年です。今年度をもって現在の役員体制が終了するため、新しい役員を募集します。参加希望者はメールで連絡ください。
- ◆個人情報を適切に取り扱うため「プライバシーポリシー」を制定し、HPで公開しました。役員一同、個人情報の管理と取り扱いには十分注意し、適正な運用に努めます。

問 北小校区共生ステーション ☎57-5600
✉ kitamachi.kyogikai@gmail.com

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

長久手市地域見守り安心ほっとライン

☎0561-63-5556(24時間 365日受付)

広報ながくてについて

この広報紙の無断転載を禁じます。視覚障がい者のみなさんにも家族から読んであげてください。



この広報紙は、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。